我が国及び世界の食料安全保障強化に向けた農産品・農業資材等の生産拡大支援事業

【令和4年度補正予算額 227百万円】

<対策のポイント>

ウクライナ情勢等による世界的な食料・農業資材の需給の逼迫に伴う、我が国の食料等の価格高騰及び安定調達への対応は喫緊の課題です。このため、 国連の専門機関である国際農業開発基金(IFAD)と連携して、我が国企業等による開発途上国での農産品及び農業資材の生産拡大等の取組を支援 し、国際的な食料等の需給逼迫を解消するとともに我が国への食料等の安定供給を図ります。

〈事業目標〉

世界の食料等の需給と価格の安定化を図るとともに、我が国への食料等の安定的な輸入を実現

く事業の内容>

く事業イメージ>

フードバリューチェーン構築に向けた国際協力

- ・世界的な食料・農業資材の価格高騰や需給逼迫は、輸入に依存する途上国の 拡大や作付の減少、国際流通の途絶等が大きな要因であり、ウクライナ危機の長期化や欧州の干ばつ等による穀物生産減等によって一層の深刻化が見込まれています。
- ・G7首脳声明等においても**世界の食料安全保障への貢献**が約束されており、2023年に議長国となる**我が国としても国際的な取組を主導していく必要**があります。
- ・こうした状況に対応するため、我が国からの拠出金により、IFADを通じて、民間企業等による農産品や農業資材の生産・流通・販売等に係る先端的な技術の開発や実証、ビジネスモデルの具体化、国際的な流通構造や貿易ルールの改善策等に係る調査研究等の取組を支援します。

<事業の流れ>



国際農業開発基金 (IFAD) 委託·補助

民間企業等

フードバリューチェーンに 関わる民間企業等の 活動の促進

途上国における食料・農業資材の生産拡大、国際市場の流通円滑化

開発途上国での先端 的な農業生産、流通 管理、施肥技術の現 場実装 等





途上国の農業生産性 向上による食料増産

国際機関を通じた、民間企業等による生産拡大等の取組への支援

途上国の輸入依存の解消等による世界の食料等の需給と価格の安定化

我が国と生産国との 二国間関係の強化

食料等の生産国を 対象とした活動を通 じて我が国の調達先 多角化





我が国及び世 界の食料安全 保障の強化

世界の食料等の需給逼迫の解消と我が国への安定供給の実現





[お問い合わせ先] 輸出・国際局 国際戦略グループ (03-3502-8498) 新興地域グループ (03-3502-5913)